

参加者の皆様へ①

- ✓ 記録や取材のため、会議の様子を撮影、録音します。
- ✓ 動画の一部は、後日、日野市公式YouTubeで配信します。
- ✓ 写真の一部は広報に使用する可能性があります。
- ✓ 写りたくない方は、お近くの事務局までお声掛けください。

参加者の皆様へ②

- ✓ 参加者が写真を撮影される場合は、他の参加者の個人を特定できない写真となるようにご配慮をお願いします。
- ✓ 十分ご配慮いただければ、その写真をSNSへ投稿していただいても構いません。
- ✓ 参加者による動画の撮影、録音はご遠慮ください。

傍聴者の皆様へ①

- ✓ 開会前、会議中、閉会後に関わらず、予め定められたエリアでの傍聴をお願いします。
- ✓ 会議中は、発言、私語、拍手等の意思表示を伴う行為は行わないようにお願いします。

傍聴者の皆様へ②

- ✓ 記録や取材のための撮影に、傍聴者も写り込んでしまう場合があります。
- ✓ 写りたくない方は、お近くの事務局までお声掛けください。
- ✓ 傍聴者による撮影や録音は、報道・記録など主催者の許可がある場合以外にご遠慮ください。

会場の皆様全員へ

- ✓ お手洗いは、廊下に出て右手側に進み、エレベーターの手前にあります。込み合っている場合は下の階のお手洗いをご利用ください。
- ✓ 地震、火事等の災害時には、日野市職員の指示に従い、落ち着いて行動してください。

日野市気候市民会議（第3回）

テーマ：モビリティ（移動）



令和5年10月1日

開 会

日野市気候市民会議の概要

【目的】

市民が複数の専門家から気候変動による影響や対策を学びながら、全5回の会議で熟議を重ね、政策提言をとりまとめます。

【参加者】

住民基本台帳をもとに無作為抽出した市民から応募者を募り、世代構成や男女比が日野市の縮図となるように、40名の参加者を選定しました。

日野市気候市民会議

参加者

40人

アドバイザー

- ・ 江守正多氏

東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
国立環境研究所 上級主席研究員

- ・ 三上直之氏

北海道大学 高等教育推進機構 高等教育研究部 准教授

主催

- ・ 日野市 環境共生部 環境保全課

事務局

- ・ アオイ環境株式会社

全5回と本日の流れ

全5回の流れ

講義・情報提供・説明

グループワーク

第1回
(8月)

講義：気候市民会議の意義
講義：気候変動の現状とこれからの社会

感想と疑問点の共有

第2回
(9月)

情報提供：モノに関わる脱炭素

モノに関わる取り組み

第3回
(10月)

情報提供：モビリティに関わる脱炭素

モビリティに関わる取り組み

第4回
(11月)

情報提供：エネルギーに関わる脱炭素

エネルギーに関わる取り組み

投票

取り組みの優先順位等を聞く投票

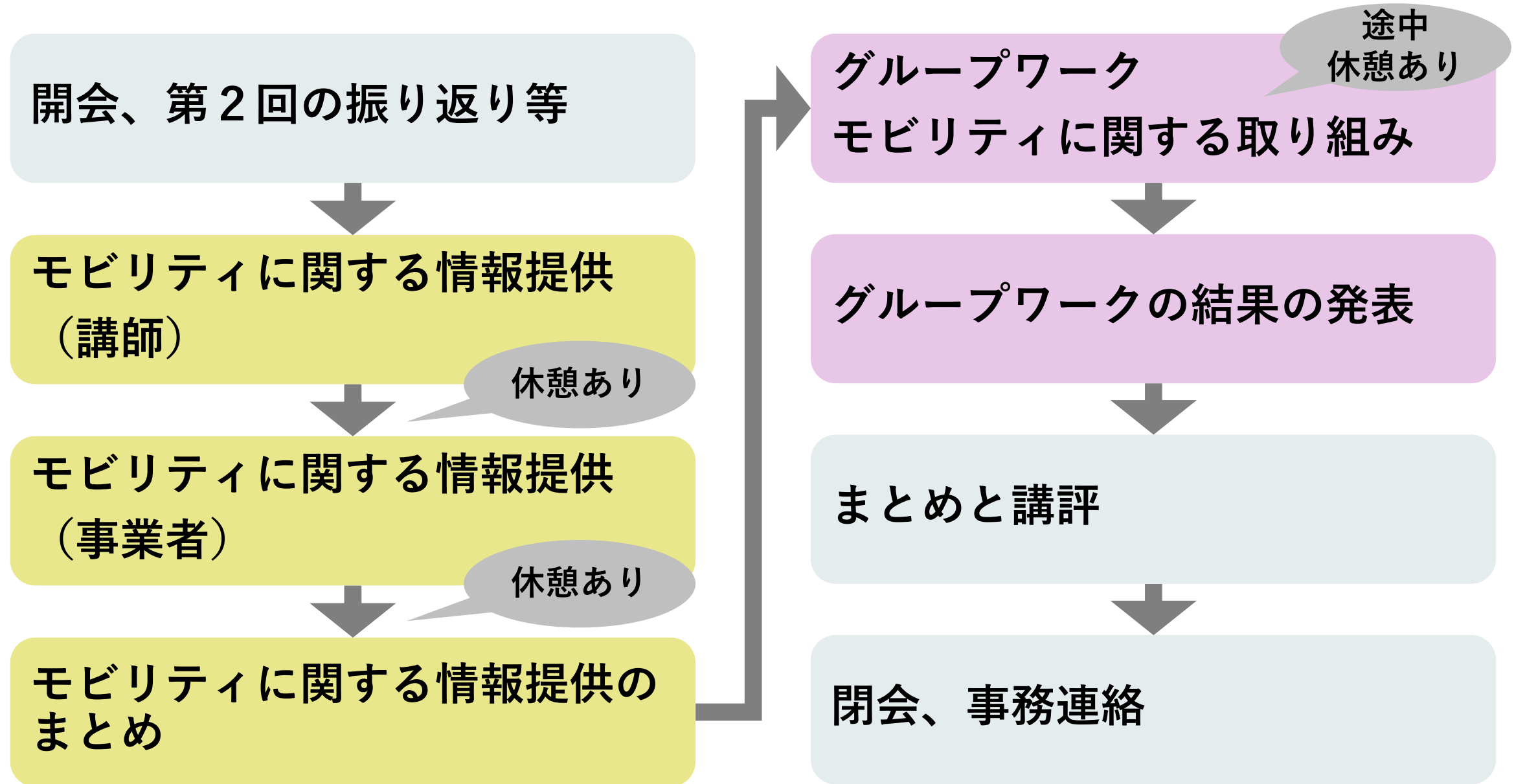
第5回
(12月)

説明：投票結果、提言書の作成方法

市民、事業者、行政の役割、
取り組みの留意点等

テーマ別の
取り組みの検討

本日の流れ



クラウドサービスによる資料の確認方法

The diagram illustrates the process of accessing documents in a cloud service through three sequential steps:

- Step 1:** A main folder list with a callout bubble: **クリック (タップ)** (Click/Tap).
- Step 2:** A sub-folder list with a callout bubble: **クリック (タップ)** (Click/Tap).
- Step 3:** A list of PDF documents with a callout bubble: **本日の資料を ご覧いただけます** (You can view today's documents).

| 名前 ↑ | 更新日 |
|-----------|-------|
| 00_気候市民会議 | 2023年 |
| 01_各回資料 | 2023年 |
| 02_グループ別フ | 2023年 |
| 02_第2回資料 | 2023年 |
| 03_第3回資料 | 2023年 |

| 名前 ↑ |
|-----------------------|
| PDF 1_第3回_進行スライド.pdf |
| PDF 2_移動における脱炭素化への... |
| PDF 3_情報提供_日野自動車.pdf |
| PDF 4_情報提供_佐川急便.pdf |

講師等への質問と回答

講師等への質問と回答（一部紹介）

| 質問 | 回答（抜粋） | 回答者 |
|--|---|------------------|
| <p>セブン-イレブンが、プラスチック製品をできるだけ自然由来、植物由来のものに切り替えているという話があったが、<u>自然破壊をせずに作られた製品に切り替えているという認識でよいか。</u></p> | <p>その認識の通りで問題ありません。</p> <ul style="list-style-type: none">• 例えば、<u>カトラリー、レジ袋、ペットボトル、各種商品包装パックなど、様々な面で取組み</u>を進めております。• <u>容器については、石油由来の着色剤を排除した、リサイクルしやすい容器設計</u>にもチャレンジしています。• <u>レジ袋もプラスチック製のものの使用ゼロを目指し</u>取り組んでいます。 | セブン-イレブン ジャパン |
| <p><u>ごみの分別の重要性はどのくらいなのか。</u></p> | <p>自治体によって、分別後の回収、リサイクルの仕組みが異なるが、<u>一般的には適切な分別によって、再資源化やごみ焼却場におけるリスクの低減</u>など、重要だと思われる。せっかく分別したのに、それが<u>どのような形で処理されたか、再資源化されたか、されなかった場合にどんなリスクや課題が発生しているのか。</u>これらを比較した時の効果が見える化されることで、<u>より重要性に裏付けがなされる</u>と思う。日野市の取組と合わせて、どれだけ重要であったかの可視化がされると良いのではないか。</p> | 山口氏 |

第2回アンケートの結果

第2回アンケートの結果（グループワークに対する感想）

世代間の意見の違い

- 今回のモノに対するテーマに関しては、興味や関心の内容が、それぞれ年代によって違うなど、より強く感じました。それぞれの年代に、より関心の深いテーマで取り組む事により幅広い分野で、サステナブルな取り組みが出来るのかなと思いました。色んな年代の方の意見が間近で聞けて、とても参考になりましたし、自分にももっと日々に取り組める事があるなど感じられ、為になりました。

事業者や行政の取り組み

- 「企業等や自治体ができること」について意見を出すのがとても難しいと感じました。私たちができることは普段から意識しているからか沢山意見が出ましたが、企業や自治体への要望などはすぐに浮かばず、他の方の意見を聞いて、「確かに」と思うことが多く、もっと勉強をしなければならないと感じました。また、実際できるかどうかは別として面白い意見も沢山出たので、これからの会議も楽しみです。

第2回アンケートの結果（会議に対する意見・提案・質問）

グループワークの時間（短い）

- 少し時間が足りなかったので、もう少し時間が欲しい

⇒（対応）前半の説明や情報提供の時間を少し短くし、グループワークの時間を少し長く設定します。

グループワークで出す意見の具体例

- グループ討議での個々の検討事項は、予め会員の人達に知らせておいた方が、意見が出し易いのでは（その場で言うよりは）
- 今回グループワークの課題が抽象的で、最初どういう意見を出せばいいのか戸惑いの時間がありました。抽象的な課題の場合、指針として一つでいいので一例をあげていただけると時間のロスなく話し合いが進むのではないかと思いました。

⇒（対応）グループワークで議論する内容は、会議の1週間前を目途に参加者にお知らせします。また、意見の具体例については、グループワークの進め方を説明する際に紹介します（意見を誘導してしまわないように、ごく一部のみ紹介）。

提言書の作成方法

提言書の作成方法のイメージ

第1回の成果（一部抜粋）

- ・大変な時代に生きている。
- ・教育や政治においてもっと取り上げる必要がある。
- ・社会全体が変わっていく必要がある。
- ・経済成長と脱炭素化の矛盾に向き合う必要がある。一方で、経済成長により脱炭素化の技術レベルが上がるという側面もある。
- ・日野市、東京都、国、世界のそれぞれのレベルで考え、すべての人が同じ方向を向いていけるようにしていく必要がある。
- ・市民、事業者、行政が一体となって取り組む必要がある。
- ・現時点でも取り組めることがたくさんある。
- ・取り組むことで他の分野に与える良い影響もたくさんある。

第2回の成果（一部抜粋）

エコで経済的なモノを積極的に取り入れる

環境負荷の少ない物の購入

エシカルな商品でヒットを狙う！

TV、新聞等メディアで取り組み紹介

CO₂消費量に応じた商品への課税

個人や企業の取り組みを広報等で紹介

企業に損にならないように

提言書（素案）

前提となる考え方

○○○○

提言① 環境負荷の少ない製品や販売方法を普及させる

| 主体 | 役割（取り組み） |
|-----|---|
| 市民 | (a)環境負荷が少なく経済的なモノを積極的に取り入れる |
| 事業者 | (b)環境負荷が少なくエシカルな商品を販売し、売りに結び付ける (c) TV、新聞等のメディアで取り組みを紹介する |
| 行政 | (d) CO ₂ 排出量に応じて課税する ※留意点：公平性の観点に留意する (e)個人や企業の取り組みを広報等で紹介する |

提言② ○○○○

・
・

質疑応答（5分間）

モビリティに関する情報提供



プロフィール

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構
電動車両研究所 研究院客員准教授

専門は、環境影響評価、電動車両、地域公共交通政策等。電動車両の開発から、日本各地でそれらを用いた地域公共交通計画の策定に携わる。

スライド切り替え

質疑応答（5分間）

休憩（14:10まで）

- ※お菓子をお配りします。
ご自由に召し上がりながらご歓談ください。

事業者① 日野自動車（株）

情報提供者プロフィール

日野自動車（株）

帯広分室 ソリューション事業部 & 経営企画部

松山 耕輔 氏

スライド切り替え

事業者② 佐川急便（株）

情報提供者プロフィール

佐川急便（株）

東京本社 CSR推進部 CSR推進課
係長 木村 洋平 氏

スライド切り替え

休憩（14:50まで）

※ご歓談ください。

疲れた方は合間にストレッチなどをしてみましょう！

モビリティに関する 情報提供のまとめ

質疑応答（5分間）

グループワーク モビリティに関する取り組み

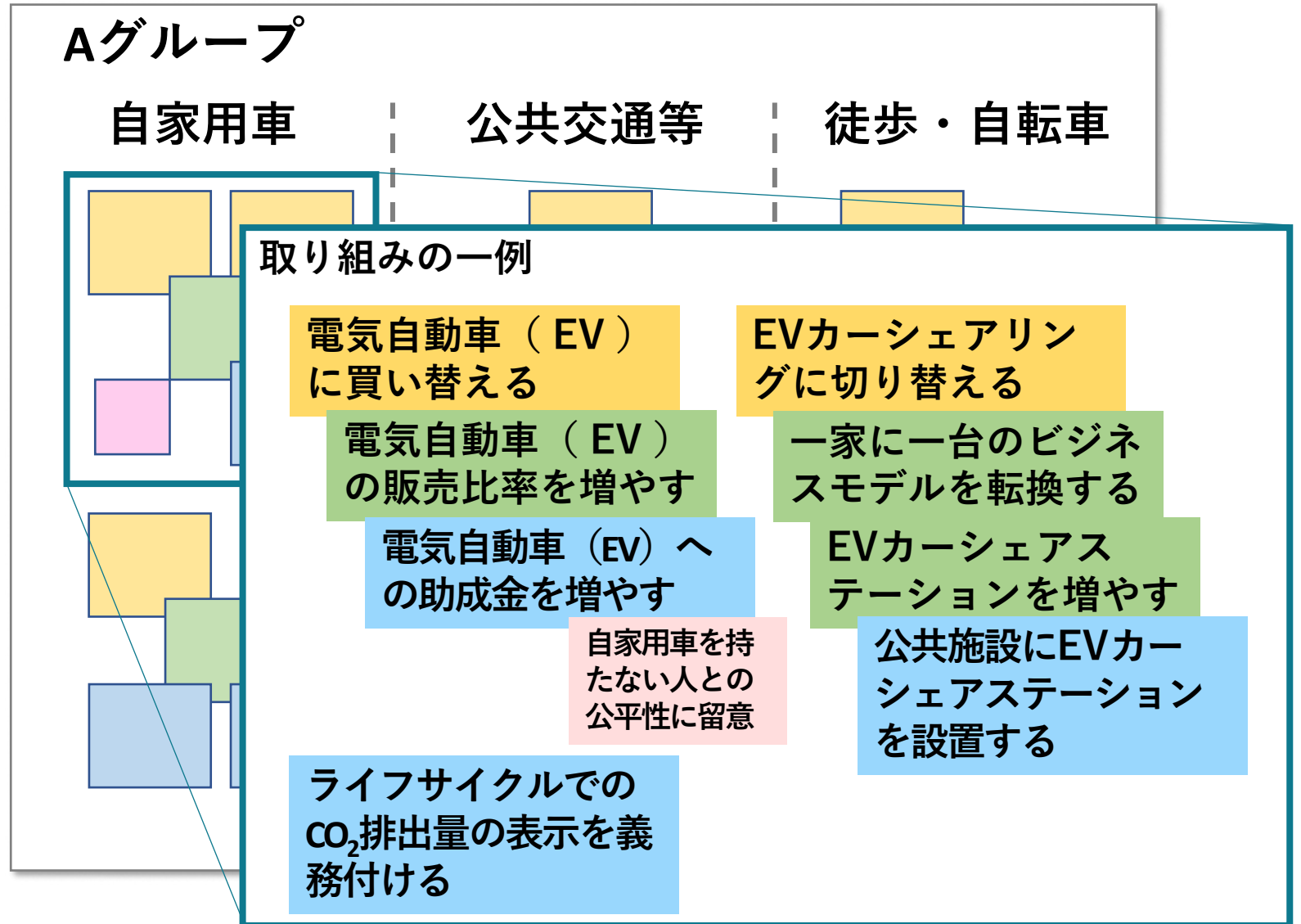
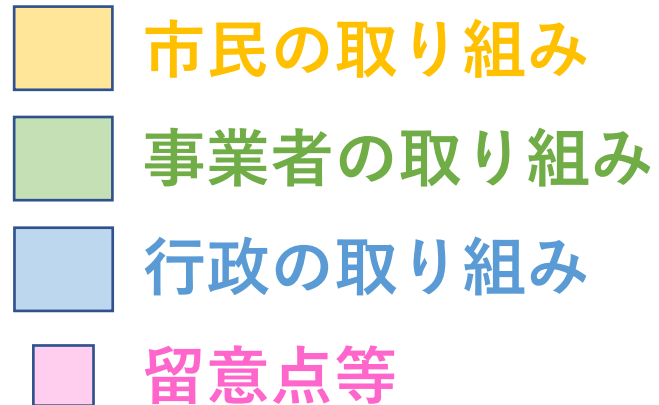
グループワークの成果のイメージ

時間：95分

成果のイメージ

- ・ 市民の取り組み
- ・ 事業者の取り組み
- ・ 行政の取り組み
- ・ 取り組みのまとめ

※途中5分休憩



グループワークの結果の発表方法

時間：1グループ3分20秒以内ずつ。

方法：模造紙の前で発表。1人でも複数人でもOKです！

発表いただく内容：

- ✓ グループワークの中で特に印象に残った内容、他のグループに伝えたい取り組みなど。
- ✓ 時間内に収まるようであれば全体像をお話いただいてもOKです！
- ※ 模造紙の内容をもとに提言書を作成するため、発表の際に説明が漏れてしまっても全く問題ありません。

グループワークのルール

- ① 対話はキャッチボール。
短く話そう、よく聴こう！
- ② 途中で遮らない。最後まで聴こう！
- ③ 違って当然。違いこそ可能性！
- ④ 寄り道もOK！
でも、何の話し合いか忘れずに。



グループワークの進め方

1. 発表者を決めましょう【2分程度】

2. モビリティに関する取り組みを付箋に書きましょう【3分程度】

- ※ 1枚の付箋につき1つの取り組み
- ※ 身近な取り組み、2050年脱炭素化に向けた大胆な取り組みの両面で検討

3. 付箋を貼りながらグループ内で共有し、意見交換しましょう【25分程度】

- ※ 同じ取り組みが出てきたら重ねて貼る
- ※ 似たような取り組みが出てきたら近くに貼る

4. 最後に発表に向けたまとめをしましょう【5分程度】

3回繰り返す

- ① 市民の取り組み
- ② 事業者の取り組み
- ③ 行政の取り組み

**終了時刻
16:40**

グループワークの結果の発表

グループワークの結果の発表

- ✓ AグループからFグループの順
- ✓ 1グループ 3分20秒以内ずつ

残り30秒

終了

まとめと講評

閉会、事務連絡

クラウドサービスの利用について

- ✓ ペーパーレスで資料を確認
- ✓ グループワークの結果を共有
- ✓ 気候市民会議以外の時間に思いついたアイデアを反映

名前 ↑



01_各資料



02_グループ別フ

クリック
(タップ)

名前 ↑



01_Aグループ



02_Bグループ

クリック
(タップ)

名前 ↑



コミュニケーション用フ...

1



第1回GW結果_...

V2

1



第2回GW結果_Aグループ.p...



グループ別の成果を
ご覧いただけます

クラウドサービスの利用について

グループ内のメンバーとコミュニケーション

The image shows a two-step process of interacting with a cloud service interface. On the left, a list of documents is shown with a callout bubble pointing to a document icon, indicating a click or tap action. On the right, the chat interface is shown with a callout bubble indicating that chat is used for exchanging opinions. A large arrow points from the document list to the chat interface.

クリック (タップ)

ダウンロード 共有

名前 ↑

コミュニケーション用フ...

第1回GW結果_... [V2] 1

第2回GW結果_Aグループ.p...

アクティビティ タスクを追加 ▾

日野市環境保全課 福嶋がv1をアップロードしました

日野市環境保全課 福嶋
8月7日 13:10
000

コメントを入力

ユーザーに@メンションして知らせます。

チャットで意見交換できます

サイドバーが出ていない場合は
クリック (タップ)

クラウドサービスの利用について

気候市民会議以外の時間に思いついたアイデアを反映

v1 第2回GW結果_Aグループ.pptx 01_Aグループ・更新日2023年9月14日、更新者: ユーザー

開く 共有



令和5年9月6日第2回日野市気候市民会議

オレンジ: 市民の取り組み
緑: 事業者の取り組み
青: 行政の取り組み
ピンク: 留意点等

食

- 食品ロス 買い溜めは極力しない
- 冷蔵庫の食品 ロスを減らす
- 食品 期限に近い商品の 30~50%off
- 大盛りサービスより ミニサイズのメニューを
- 食品ロス カンパニ方式の 採り入れ
- かんぱん方式の 生産管理
- あえて小さい 冷蔵庫

プラスチック

- プラスチック 公道や水路等にポイ捨てしない
- プラスチックが バイオマスか 容器をよく見る
- バイオマスの 拡大
- プラスチック 中味を奇麗に して出す
- 食へ物捨てずに 保存という方法もあるのでは?

啓発方法

- ゴミ拾いや 日野市の自然を 知るイベントを行う
- キッズアミみたいな 施設を日野市につくる (タマテック跡地とかに)
- わかりやすい 認証マーク
- 認証マークの 周知宣伝
- 販売方法 認証マーク(FSC)の ついた商品を購入
- 認証マーク
- 広報 TV、新聞等メディアで 取り組み紹介
- 正しい理解
- ゴミ分別ルール 周知活動
- ゴミ箱の工夫 (形、見た目)

教育

- 義務教育から 考える機会を
- 教育としての 開示
- 情報発信のやり 方
- 学校での授業 継続的に実施
- 啓発活動 学校や広報 等で環境問題 を楽しく啓 発

その他

- 積極的な 企業にサポート
- その他 緑地の保護
- 環境に配慮した 取り組みを している企業に 支援を
- 事業者への補 助金御 r 減税
- 補助的な意味 での対応
- CO2消 費量に応 じた商品 への課税
- 具体的 な 今後の 取組み
- マイリティな 意見の取り 入れ

コメントを入力...

キャンセル 投稿

追加意見 (会議後アンケートより)

なし

2 / 2 68%

アイデアを 反映できます

クリック (タップ)

表示するアクティビティはありません

プレビューにカーソルを合わせ、下部のコントロールを使用してファイルに注釈を付けることができます。

コメントを入力

ユーザーに@メンションして知らせます。

その他事務連絡

1. アンケートの実施（回答は、会議終了後3日以内）

▶ 集計結果は、次回会議等で報告

2. グループワークの結果（模造紙）の共有

▶ 概ね1～2週間後にクラウドサービスへアップ

3. 記録動画（グループワークを除く）の公開

▶ 概ね2～3週間後にYouTubeで配信

4. 次回の会議資料の共有

▶ 概ね次回の会議の1週間前にクラウドサービスへアップ

その他事務連絡

5. 次回会議

日野市気候市民会議（第4回）

日時：11月5日（日） 13時45分～17時45分

場所：多摩動物公園 動物ホール

6. 名札は外してファシリテーターにお渡しください

7. 報酬のお渡しについて

- この場でお渡しします。おかけになったまま、お待ちください。引き換えに受領証に氏名をご記入ください。